

ホトトギス

Tricyrtis hirta (Thunb.) Hook.
ユリ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

細井與三右衛門氏が1934年に越前市で標本を採集しているが、その後は確認されておらず、現状不明である。

分 布

北海道西南部、本州（関東地方以西、福井県以南）、四国、九州に分布し、県内では鯖江市（1933年）、越前市（1934年）で採集されている。

種の特徴

山地の半日陰に生える多年草。茎は立つか斜面から下がり、長さ40～80cm、褐色の毛が密生する。葉は互生し、長楕円形～披針形、長さ8～20cm、左右に並ぶ。花期は8～10月。葉腋に2～3個、白地に紫色の斑点が多い花をつける。

生育を脅かす要因

園芸採取。

参考文献 若杉孝生（2008a）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
												○		○			

ツチアケビ

Cyrtosia septentrionalis (Rehb.f.) Garay
ラン科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では生育地が嶺北や嶺南の一部地域に限られており、個体数が少ない状態となっている。

分 布

国内では北海道～九州に分布。県内では嶺北、嶺南に生育している。

種の特徴

落葉樹林やササ群落に生える。腐生ランで根茎は太く横に長く這う。地上茎は肉質で硬い。高さ50～100cm。鱗片葉をつけるが緑葉はない。花は複総状花序で色は黄褐色。果実はバナナ状で長さ6～10cm、径約3cm赤色に熟す。

生育を脅かす要因

森林開発、登山道工事等による生育環境の悪化等。

参考文献 福井県植物研究会（1998）、大橋広好ほか（2015）、橋本保ほか（1991）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○			○										○	

カキラン

Epipactis thunbergii A.Gray
ラン科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内の湿地に生育しており、環境の悪化により、個体数が減少傾向である。

分 布

国内では北海道～九州に分布。県内では嶺北、嶺南の一部の湿地に分布している。

種の特徴

山地の日当たりのよい湿地に生える。根茎は横に伸び、節からひげ根を出す。茎は高さ30～70cm。葉は5～10枚発生し、卵状披針形で基部は鞘となり茎を抱く。長さは7～12cm。花は茎頂に10個程度つける。大きさ10mm。花色は黄褐色。花期は6～8月。

生育を脅かす要因

生育地の湿地付近の開発、自然遷移。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、大橋広好ほか（2015）、橋本保ほか（1991）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○	○	○		○	○			○	○	○	○		○	○	○